

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年6月25日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	黒潮町役場	代表者名	松本 敏郎
担当者部署	情報防災課	連絡先電話番号	0880-43-2188
担当者役職	主幹	担当者氏名	中屋力信
住所	789-1992 高知県黒潮町入野5893番地		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	ボトルネック箇所の特定や経費面での問題点など当町の抱える問題点を的確にとらえ、様々な選択肢を提示していただいている
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月21日	15時00分	16時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員	人数 4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 町営CATV回線のひっ迫が深刻化し、住民サービスの低下につながっている ボトルネックとなっている上位回線の設備的な限界があり、増速できない。また、増速には多額の設備投資が必要となり費用対効果が見込めない。 運営経費が年々増加し、経費削減が急務 (前回同様)	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	逼迫する回線混雑の解消 経費削減に向けた費用対効果の高い運営形態の選定 (前回同様)	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	ボトルネック解消に至る暫定策の提示及び民間移行への検討にかかる計画案を提示いただいた	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	事業継続中につき特になし	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入下さい)	相談継続中につき特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施していない (アンケートの必要性がないため)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	回線混雑の解消が急務であり、現在の上位回線契約の中で対応できること及び、契約更新時の運営形態に向けた計画を作成する。(前回同様)	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

